緊急事態宣言

発 令 中

感染状況・医療提供体制の分析（８/４）

１　感染状況

＜総括コメント（４段階）＞

- 感染が拡大している（と思われる）／感染の再拡大の危険性が高いと思われる
- 感染が拡大しつつあると思われる／感染の再拡大に警戒が必要であると思われる
- 感染拡大の兆候があると思われる／感染の再拡大に注意が必要であると思われる
- 感染者数の増加が一定程度にとどまっていると思われる

２　医療提供体制

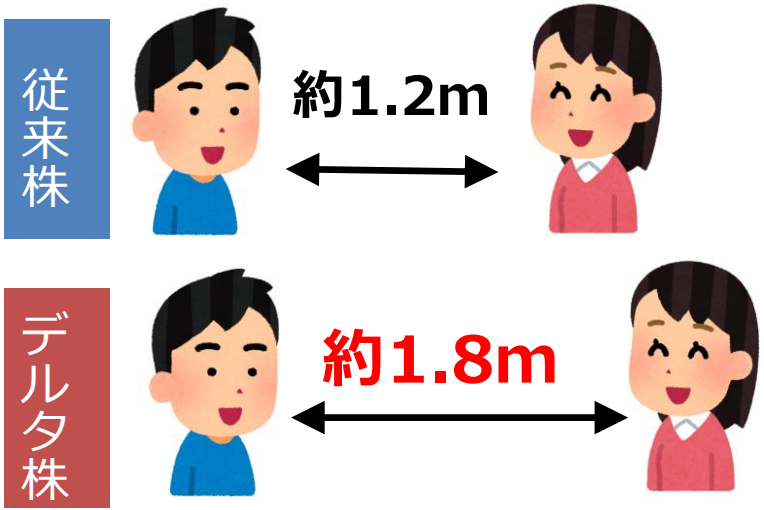
＜総括コメント（４段階）＞

- 体制が逼迫している（と思われる）／通常の医療が大きく制限されていると思われる
- 体制強化が必要であると思われる／通常の医療との両立が困難であると思われる
- 体制強化の準備が必要であると思われる／通常の医療との両立が困難になりつつあると思われる
- 通常の体制で対応可能であると思われる

デルタ株の感染リスク（会話の距離）

✓ 感染力が強いデルタ株は、
従来株と同じ感染リスクに
するためには、
従来株よりも距離が必要

「15分間の通常会話（マスク無）で、
感染リスクが同じになる距離」



※理化学研究所ウイルス飛沫感染の予測に関する記者勉強会動画資料（2021年6月23日）第2版を基に作成
※本研究において従来株より2.5倍の感染力がある変異株としているものをデルタ株として表記

デルタ株の感染リスク（会話の時間）

✓ 従来株と比べて、
半分以下の会話時間で
同じ感染リスク

✓ **マスクを正しく着用し、**
感染リスクの軽減を

「２mの距離の通常会話（マスク無）で、
感染リスクが同じになる時間」

従来株

45分

デルタ株

20分

※理化学研究所ウイルス飛沫感染の予測に関する記者勉強会動画資料（2021年6月23日）第2版を基に作成
※本研究において従来株より2.5倍の感染力がある変異株としているものをデルタ株として表記

マスク着用の徹底を

✓ マスクは、不織布を顔にフィットさせて着用するのがより効果的

	マスク無し	ウレタン	布マスク（フィルター無）	不織布マスク（ルーズ）	不織布（フィット）
吐き出し	100%	48%	28%	24%	**18%**
吸い込み	100%	82%	70%	45%	**25%**

※数字は、飛沫の透過率

※理化学研究所ウイルス飛沫感染の予測に関する記者勉強会動画資料（2021年6月23日）第2版を基に作成

都民の皆様へ

- ✓ 不要不急の**外出自粛**、帰省・旅行は**中止・延期**を
- ✓ 会話や買い物をする際は、**しっかり距離**をとり、**短時間**で、マスクの**正しく着用**を
- ✓ やむを得ず、会食をする場合は、**少人数、小声、短時間**で、**飛沫を避けるための工夫も**徹底して
- ✓ 公共交通機関では、**会話を控えて**
  発熱や咳などの症状がある方は**利用を避けて**

事業者の皆様へ

- ✓ 出勤者数の**7割削減**の徹底を
- ✓ **徹底した入場整理**、入退店時の**消毒・検温**、**1.8mの距離の確保**を
- ✓ お客様へ**短時間利用**の呼びかけを
- ✓ 従業員への**マスク着用**徹底を
- ✓ 少しでも**体調が悪い従業員**には、**休暇を**取らせ、**外出は控えて**

高齢者の新規陽性者・重症者の推計

ワクチン接種が進んだ高齢者においては、新規陽性者数及び重症患者の発生が抑えられていると考えられる

現時点の状況（8/4時点）

新規陽性者数（65歳以上 3.2%）

4,166人	【内 訳】 ・65歳以上　131人 ・65歳未満　4,035人

重症患者数（60歳以上 32.2%）

115人	【内 訳】 ・60歳以上　37人 ・60歳未満　78人

【ケース1】65歳以上の新規陽性者数の割合が最大となった1週間（2/2～8）の比率で推計※

新規陽性者数（65歳以上 26.8%）

5,510人	【内 訳】 ・65歳以上　1,475人 ・65歳未満　4,035人

重症患者数（60歳以上 85.8%）

548人	【内 訳】 ・60歳以上　470人 ・60歳未満　78人

【ケース2】65歳以上の新規陽性者数の割合が最大となった1日（2/28）の比率で推計※

新規陽性者数（65歳以上 40.9%）

6,832人	【内 訳】 ・65歳以上　2,797人 ・65歳未満　4,035人

重症患者数（60歳以上 86.6%）

581人	【内 訳】 ・60歳以上　503人 ・60歳未満　78人

※ケース1及びケース2の65歳以上の新規陽性者数や60歳以上の重症患者数は、これまでのモニタリング会議資料をもとに推計。65歳未満（又は60歳未満）の新規陽性者数及び重症患者数は、固定（実績値）

ワクチン接種券は大切に。

東京都は区市町村と連携し
接種を進めています。

03-5320-4302
（9時から18時まで　土・日・祝日を除く）

東京都　ワクチン

緊急時の体制について

宿泊療養者

入院待機ステーション

ホテル
（往診体制）
継続的に酸素濃縮器を使用可能
対象例
・40歳以上を中心に
・基礎疾患あり
・入所時軽症以下

ホテル
（リモート診断）
緊急時に酸素濃縮器使用
対象例
・40歳未満を中心に
・基礎疾患あり
・軽症以下

入院患者

入院重点医療機関等
（重症・中等症）
対象例：
・呼吸苦
・両側性の肺炎像

入院重点医療機関等
（軽症・中等症）
対象例：
・軽症以上
・自宅・宿泊療養が困難な患者

回復期支援医療機関
対象：療養期間終了後も回復期支援が必要な患者

自宅療養者

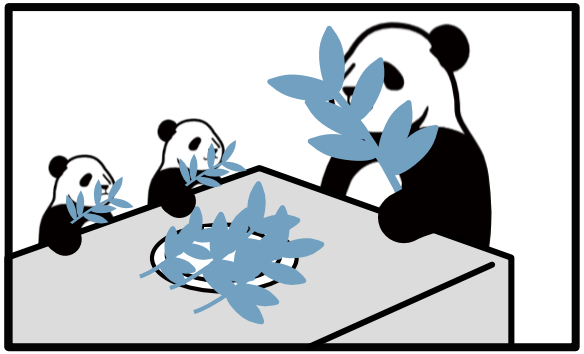
入院調整待機者
健康観察の手法：
・パルスオキシメータ配付
・アプリ等による健康管理
・往診等

その他自宅療養者
対象例：
・基礎疾患なし
・軽症・無症状など

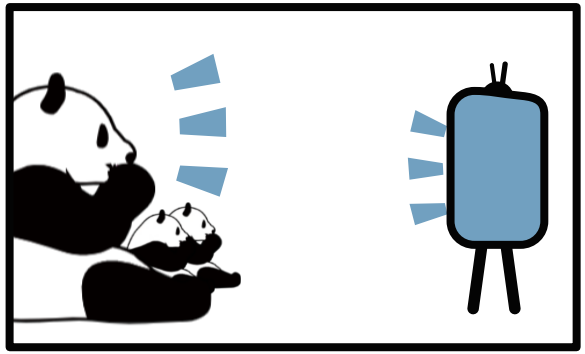
健康観察の手法：
・パルスオキシメータ配付
・アプリ→健康相談、医療相談
　→オンライン診療→往診
・在宅療養

お仕事も

お食事も



オリンピックも



この夏　最後の“STAY HOME”

東京都